

THE DAY



NEWS LETTER

2026 / 2 / 1 Noboru Morishige

YouTube 森繁昇チャンネル



友達、親戚、家族、兄弟姉妹、これを読んでくださる皆さん

2026年2月1日

さぶーっ!! 毎日寒い日が続いているんでしょうね。寒さの中でも、皆さんが元気にしてられるのを、心から願っています。

今回も、レターを読んでくださる方が、イエス・キリストを知りたくなるよう願って聖書から書きますね。天と地の、全てのものを造られた神イエス・キリストの愛と罪の赦しによる天国での永遠のいのち。それがゴスペルです。全ての人、全ての人、どうしても、どうしても必要な神の恵み、神の真理です。

私は、聖書を通して、神が私に示してくださったことを、自分の言葉で、わかりやすく書こうと願っています。しかし、神のことは、神だけが教えることができるのです。誰でも、真の神を知りたいと願ってる人に、神が直接教えてくださるのです。ですから、どうか、『イエスの本当のことが知りたい、神の本当のことが知りたい』と、イエスに心を開いて、読んでくださいね。イエスのゴスペルに、真剣になってください。神のこの「良い知らせ」は、誰でも、イエスの愛を受け入れる人に、永遠の救いを得させる神の力です。

全知全能

今日も、創世記1章～4章から書かせてください。私は、この箇所が、人に聖書のゴスペルの真理を話すのに、最も現実的に感じられ、また、最もわかりやすい内容の一つと考えています。

肉体 (body) ・たましい (soul) ・霊 (spirit)

聖書には、これらの言葉がよく出てきます。私は、クリスチャンになってからも、これらの言葉を、自分にもそうでしたが、他の人にわかるように説明することがなかなかできませんでした。今は、大体、説明できると思いますが、他の人に同意してもらえるかどうかは……？ その説明は、聖書に基づいての私なりの説明です。

肉体

神によって土地のちりから造られた、目に見える、手で触れることができる肉体です。土地のちりから造られたので、死んだら、またちりに戻ります。「神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。」(創世記2:7)

魂 (たましい)

目には見えないけど、人の中で、おもに意志や、思考や、感情などのある部分で、人が神に造られたとき、それも備えて造られたと思います。(3:6、イブはそれらを持っているように言っています。)

霊

神が人と関わりを持つために、また、人が神を知るために神が人に与えたもの。「その後、神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻に、

いのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。」(創世記2:7)「いのちの息」が霊だと思えます。人を生かすもの。

霊が死んだ

アダムとイブが、神に逆らって、善悪の知識の実を食べた時、神と人との関係を保っていた霊が死んで、神がわからなくなりました。しかし、その時から人は善悪の判断ができるようになったのです。その能力は、初めから神によって人に備えられたものではなく、その実を食べてから始まったのです。その時以来、アダムとイブの子孫、すなわち、すべての人は、神に逆らうものとなって、生まれてくるようになりました。

神の霊がなければ、人は霊的に死んでいて、神との関わりがないので神がわからないのです。神は、そのことを、「善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、『あなたは必ず死ぬ。』」(創世記2:17)と言われたのです。

人は、神を、知れなくなった

アダムとイブが善悪の知識の実を食べたあとで、神はイブに質問しています。「食べるなど命じておいた木から食べたのか？」(創世記3:11)という質問です。神はその質問をしなくても、イブが食べたことを知ってるのですが、イブは、神がそのことを知っているということを知らないのです。それはイブが、神がどのような方か、神が誰なのか知れなくなったからです。そして神に謝るどころか、言い訳をしています。そして、神に逆らったことで、神を恐れています。

恥ずかしい気持ちが起こり、隠れ、神の方に来ようとしません。園の木の間に身を隠した。「私は、裸なので、恐れて、隠れました。」(創世記3:8～10)裸の体を見られるだけで怖いのでしょうか？「裸なので……」と言っています。しかし、ここで、イブは自分の心が、神の前に裸であるのに気が付

いてないのです。ですから、逆らったことを認めないで、言い訳をしています。それは、霊が死んで、神がどのような方か、知れなくなったからです。現在もそうなのです。人が神を知らないなら、『心は誰にも見ることはできない』その考えで生きているのです。

これを書いている私自身も、以前はそうでした。しかし、『聖書の神が、もし本当なら知りたい』と心の願いを神に言い表した時から、神の霊が私に語り始めたのです。そして、少しずつ神がわかるようになり、神の愛を頂いて罪を赦され、神の霊で、神の子として、新しく生まれたのです。

神がわからなくなった

次にカインとアベルのことです。カインがアベルを殺した後で、神はカインに、「あなたの弟、アベルはどこにいるのか？」(創世記4:9)と尋ねています。神は全てを知っていますが、カインは、自分がアベルを殺したことを神は知らないと思っています。しかし、神が、あえて質問することで、善悪の判断ができるようになったのに、カインは、それでも、続けて「知らない」と悪を続けるのです。そして、カインは言い訳をします。カインは、神が、どのような方か、わからなくなったのです。それは、彼が霊的に死んだからです。そのことは、現在も同じなのです。

「知らない」と言わないで

これら、二つの出来事からでも、人が神に逆らって以来、こんにちまで、人は神がわからないのです。

しかし、これらの出来事は、人が、神を知るために、どうしても魂の内、素直に考えなければいけないことです。

それは、神が人の魂に(心に)語り、また、尋ねる時「知らない」と言わないようにと教えています。「…きょう、もし御声を聞いたら、…あなたがたの心をかたくなにしてはならない。」(詩

篇 95 : 7 ~ 8) なぜか涙……。

魂だけでは神を知ることはできない

神は霊ですから、神の霊の助けがなければ神を知ることはできません。人が、神を知りたいと求め始めると、神の霊が働き始めるのです。

あることや、あるもの、ある人に、いくら感動しても、それだけでは神を知ることはできません。いくら IQ が高くても、いくら正しく正直に生きようと心がけて頑張っても、充実した人生をしようとしても、いろんな宗教をやっても、それでは神を知ることはできません。それらが、魂の領域だけだからです。真の神を知るためには、「神を求めると、神を知りたいが願ひ」が要ります。それは、神に対する魂の行動です。神を知るためにはそれが要ります。そこに、神の霊が働くのです。そのことは、正に神のミステリーです。

全知全能なる神 (人は知らなくても、神は全てを知っておられる。)

今回のレターも、創世記 1 章 ~ 4 章を通して、イエスのゴスペル (神イエスの愛と罪の赦しと、永遠の命の約束) が現実かもしれない、そして、それが、現実なら知りたい、と皆さんに真剣になっていただきたいと願って書いています。

私がよく引用する、ゴスペルの代表聖句はヨハネの 3 章 16 節ですね。その中に、「……神は実にそのひとり子をお与えになったほどに『世』を愛された。……」とあります。その「世」というのは、神との霊的關係が切れて、神がわからなくなり、罪の中から出られない、「この世の人々、私たち」のことなのです。その私たちを、神イエスは愛して十字架にかかってくださったのです。

「惑わす」悪の力の現実

悪魔がイブを惑わし、イブが神に逆らって以来、人は、悪をするようになりました。そして、人は、ますます悪を行い、人を惑わすようになったのです。

全く話が飛びますが、この数年、私が個人的に経験したことをいくつか書かせてください。それを分かち合うことで、聖書の言う、神と悪魔、光と闇、善と悪、が、相對して、現実にこの世に存在し、人を罪から自由にするのか、それとも、人を罪の奴隷にするのか…。命か死か、希望か絶望か、平安か恐怖か、それらが、現実として、この世にあることを感じていただきたいのです。そして、イエス・キリストだけが、それらすべてからの救い主であることを知っていただきたいのです。

誰かがする、個人の惑わし

私は、2020 年からのコロナ禍でも、毎年、3 回、帰国しました。教会や学校など、人の集まる場所でのコンサートはできませんでしたが、(宝塚栄光教会だけは別で、コロナ禍でも、毎年続けて夏にコンサートを計画していただきました。イエス様ありがとう!! 教会の皆さんありがとう!)

その 2 年間、ハワイから直接日本へ帰る飛行機は全くありませんでした。ですから、私は、ハワイから一度シアトルに飛び、そこから成田か羽田か関空に入りました。その時のことです。まず、ハワイを出る前に、PCR 検査。コロナの陰性の証明が要ります。なんとその費用が、現金で 250 ドル!!! 3 万 3 千円、えーっ!! 綿棒を鼻に突っ込むだけで。ちょっと考えられませんでした。日本に帰国するために、どうしてもしなければならぬのです。シアトルで、飛行場の近くのホテルに 1 泊し、次の日の便を待つ。

そのような状況の中で、日本に行く人は、ほとんどいない。客室はガラガラどころか、どこに人が乗ってるん? て感じ。よっぽど何か特別な理由がなければ誰も乗らないでしょう? ある意味、乗る人は特殊な人?? わたし?? 伝道者!!

日本のどこの飛行場についても、まずコロナの検査。今度は唾液でされます。エッ? 唾? レモンや梅干しの写真を見ながら、唾採集、笑 (その時は、笑っていませんよ)。その後、2 週間の隔

離中、本人確認と、本人がどこにいるかを確認するために、1) GPSのアプリで所在地確認。2) 毎日、顔をネットで見せる。3) 体調のアンケートを毎日記入して報告。4) 指定された番号に電話して話す。すごい監視？これ、コロナが広がらないため？ちょっと考えられない。到着した飛行場でのこれらの検査と手続きに大体2時間くらいかかった。最後に、一番たまげて、不思議で異様に感じたのは、これらの検査と、手続きをする人、多分ほとんど全員が日本語が話せない中国人!! だと思った。大勢です。日本人は、いなかったと思う。なぜ？しかし、その時、私は、それらのことに関して、あまり深く考えませんでした。コロナにかからないように、早く家に帰りた。その気持ちで一杯だったと思う。2週間の隔離・毎日スマホに上に書いた連絡が入る。

山口の家に帰って、何日目だったでしょうか、玄関のチャイムが鳴った。ちょっとびっくり。ドアを開けたら、何とー！ALSOK(アルソック)がフル武装で、立っていた。『ランダムに帰国された方をチェックしています』と。私の家は、細い農道の坂道を登った一番奥のあばら屋ですよ。

この1週間の内に、外国から帰国した人は、山口県で私一人だったかも？でも、信じられなかった。調査なら保健所の人でしょうか？私、危険人物？私の想像。私は、知らなくても、イエス様は、全知全能です。だから、大丈夫です。

誰かがする、国の惑わし

一昨年、アメリカの大統領選挙。選挙の1年以上前から、立候補者のことが、テレビやラジオ、インターネットで報じられていました。私は、ほとんどテレビは見ないのですが、バイデンとトラ

ンプです。政治にはあまり興味がないのですが(私はアメリカでは選挙権がない)、友達や知人が、二人について、色々話してるのを聞くことができました。ほとんどの人は、トランプをよく言っていました。『言葉使いや態度はちょっと荒っぽいけど、話の内容はいいよ。あんな人は今まで出たことがないよ。』そんなふうで、とてもいい評価のように聞こえました。

そして、毎回日本に帰国したら、トランプについての意見や話が聞こえて来るのですが、『トランプは気狂い、アホで、でたらめで、ひどい人だ』そういうふうにはほとんどの人が言ってるのです。ふーん。日本のテレビのニュースを見ることになって、見ていたら、トランプのことを、どのニュースでも、大体悪く言っているようでした。

選挙の結果は……トランプでした。誰かが、国を惑わしている??今日は書きませんが、誰かが、世界を惑わす?世界は「世」ですから、普通にあると思います。

大丈夫です

しかし、皆さん、大丈夫です！イエスは、全知全能の神様ですから、大丈夫です。その神様が、私たち罪人を愛して、私たちが受けるべき罪の罰を代わりに受けて、十字架の上で死んで、3日目によみがえってくださいました。そして、天国での永遠の命を下さいました。私たちは、神様にとって、それほど貴重で大切な存在なのです。私は、皆さんがゴスペルを知るよう今日も願っています。どうか、イエスに尋ねてください。「私に、教えてください」と。

Noboru Morishige

ザ・デイ / 森繁 昇

〒744-0019 山口県下松市桜町2丁目17-24
FAX▶0833-91-6492
E-mail▶thewindblowing@hotmail.com
振替口座▶01330-4-93687 ザ・デイ

HP / thedaywill.com

Noboru Morishige
P.O.BOX 1666
KEAAU, HAWAII 96749 U.S.A
TEL ▶808-966-9252

